令和７年７月 29 日
茨城県霞ケ浦環境科学センター

令和７年度 アオコ情報（河川 No. ４）

７月 24 日に実施した調査の結果についてお知らせします。

● フィコシアニン濃度※1 は、新川がアオコレベルで最大１相当※2、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで１相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

＜新川＞

・ 神天橋及び新港橋でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度：20～44 μg/L）、新川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度：56 μg/L）でした。

＜備前川＞

・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度：52～117 μg/L）でした。

＜土浦沖合＞

・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度：61～62 μg/L）でした。

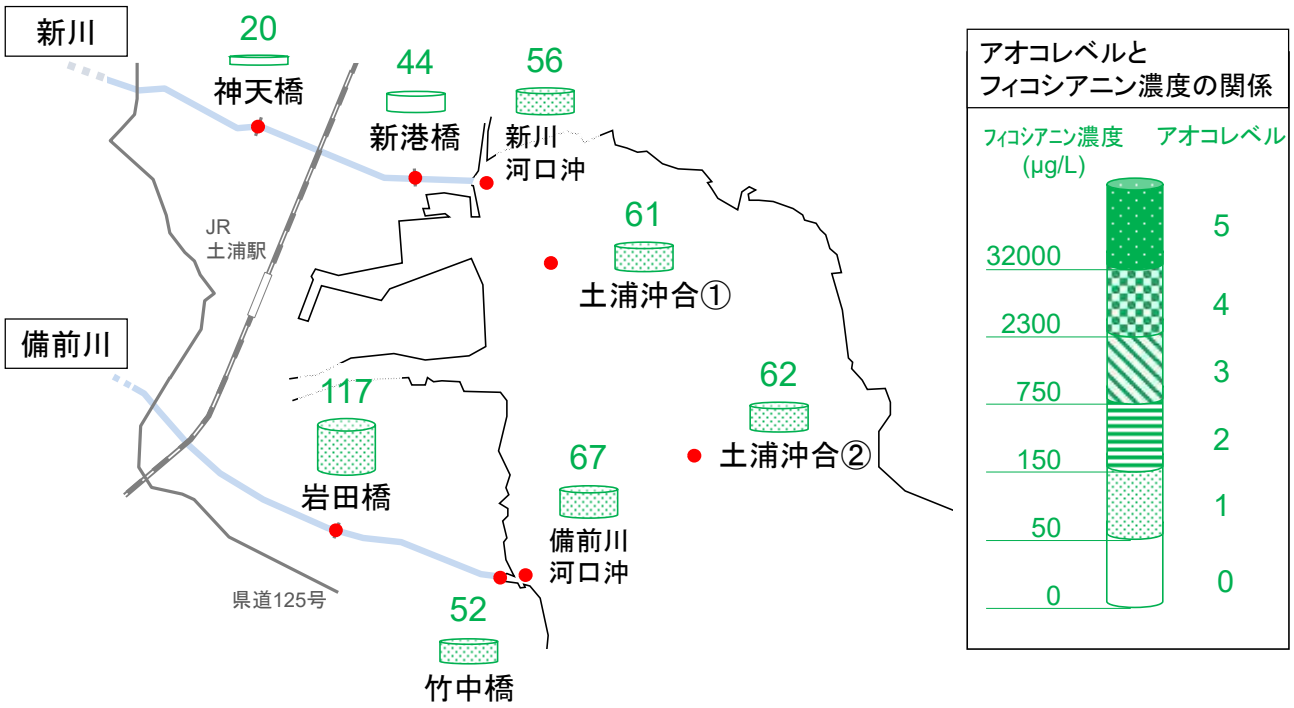

図１　フィコシアニン濃度の分布

※１ フィコシアニン
アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※２ アオコレベル
アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ケ浦河川事務所 HP: http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル１で 50 μg/L 程度、アオコレベル２で 150 μg/L 程度、アオコレベル３で 750 μg/L 程度、アオコレベル４で 2300 μg/L 程度、アオコレベル５で 32000 μg/L 程度です（小日向ら，2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表　調査結果

	新　　川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日	7月24日
	10:56	11:22	10:01	11:45	12:00	9:16	9:51	9:41
水温(℃)	31.6	33.4	33.2	33.2	34.0	32.4	33.0	32.4
pH	8.5	8.8	9.6	8.7	9.2	8.6	9.5	9.3
EC (mS/m)	27.5	29.8	28.6	27.7	27.5	29.2	27.8	27.7
透視度 (cm)	22	25	20	25	20	18	24	23
フィコシアニン (μg/L)	20	44	56	117	52	67	61	62
クロロフィルa (μg/L)	81	63	61	105	52	56	56	53

● （参考）アオコレベル

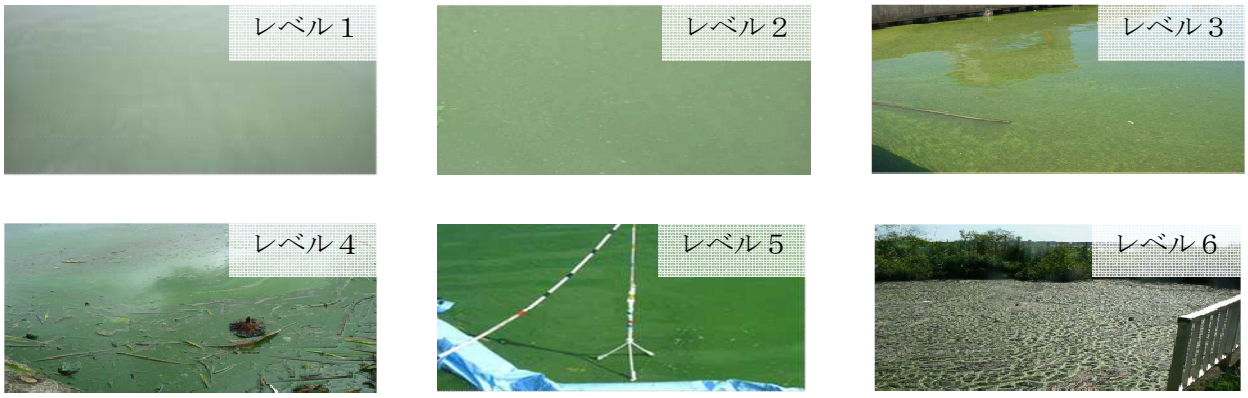

図２　アオコレベル